

平成 27 年 6 月 24 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

いちごグループホールディングス株式会社に
「S M B C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、いちごグループホールディングス株式会社（代表執行役社長：長谷川 拓磨）に対し、「S M B C なでしこ融資」を実施致しました。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、いちごグループホールディングス株式会社に対する診断結果は、女性の活躍が進んでいる「女性活躍の先進企業」となりました。なお、本件は「S M B C なでしこ融資」における「女性活躍の先進企業」として第一号の融資となります。

特に、いちごグループホールディングス株式会社では、以下のような取組みを展開しておられます。

経営管理方針において「女性人財の活用、女性管理職の育成」という目標を設定。執行役及び社外取締役に女性を登用するなど、経営幹部への多様な人材登用を積極的に推進。

全女性従業員を対象に、自身の志向を再確認するための「キャリアデザイン研修」を実施。各個人のキャリア意識啓発、仕事に対する意欲の向上、女性従業員同士のコミュニケーションの活性化に寄与。

ライフスタイルの変化に応じた勤務形態の選択を可能とするため、所定労働時間 6 時間の短時間勤務制度を導入。その他、2 年間の育児休業制度、保育・介護施設の一時利用の補助制度、中学校就学までの「子の看護休暇」や時間単位での有給休暇が取得可能であるなどの支援体制を整備。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが「女性の活躍は、創造性と多様性を大切にした経営を目指す当社グループにおいて、持続的な成長を支える重要な原動力の一つです。今後も性別に関わらず誰もが活躍のチャンスを持つ企業としてダイバーシティ・マネジメントに取り組みます。」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、下記をコミットされております。

- ・女性管理職の育成と希望や実力に応じたキャリア形成支援（セミナー、研修の実施）
- ・長時間労働の防止に向けた取組を実施し、平均残業時間を削減する
- ・仕事と家庭の両立支援（働き続けられる環境づくり）

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

()“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所(代表取締役社長: 淵崎 正弘)に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。